

Jera



姉崎  
火力発電所

WELCOME TO ANEGASAKI THERMAL POWER STATION!

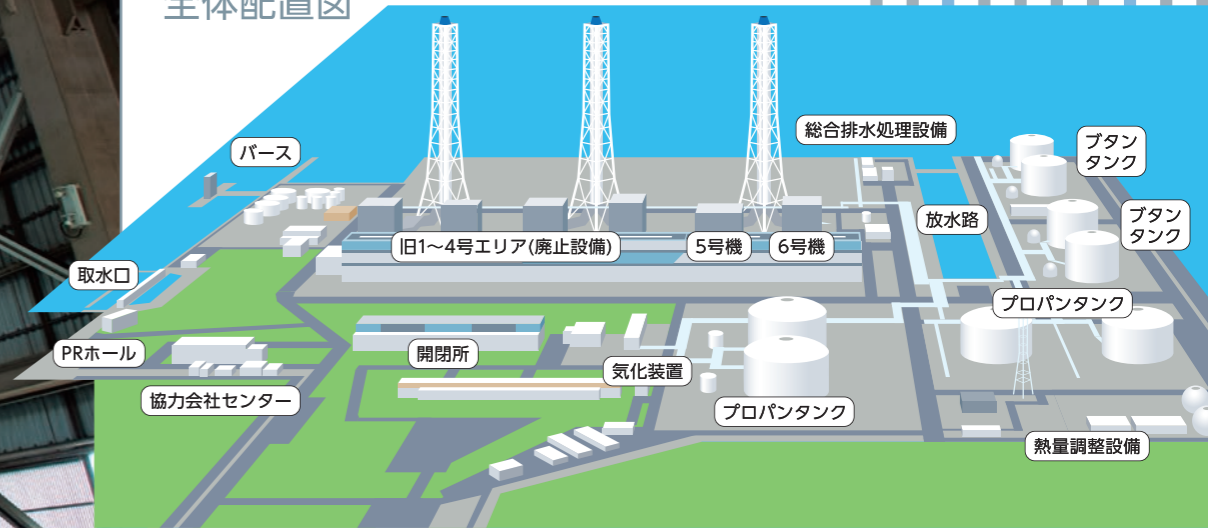
電気も都市ガスも供給する  
総合エネルギー製造拠点

# 24時間、365日 姉崎火力発電所は電気をつくり続けています

私たちの生活にかかすことのできない電気。でも、電気は蓄えておくことができないので、24時間休むことなく作り続けています。姉崎火力発電所では、一瞬も休まず電気をつくり続けるために、専門の技術を持った所員一人ひとりが、巨大で複雑な設備に対して、きめこまやかな運転、補修管理を行っています。運転員は高度な運転操作技術を身につけると同時に、設備の音や振動などの微妙な変化も見逃さないよう心がけています。また、常に設備に対する専門技術をみがき、小さなキズも見落とさないことにより、設備の劣化状況を的確に把握し、保全に努めています。



発電所  
全体配置図



## 設備概要

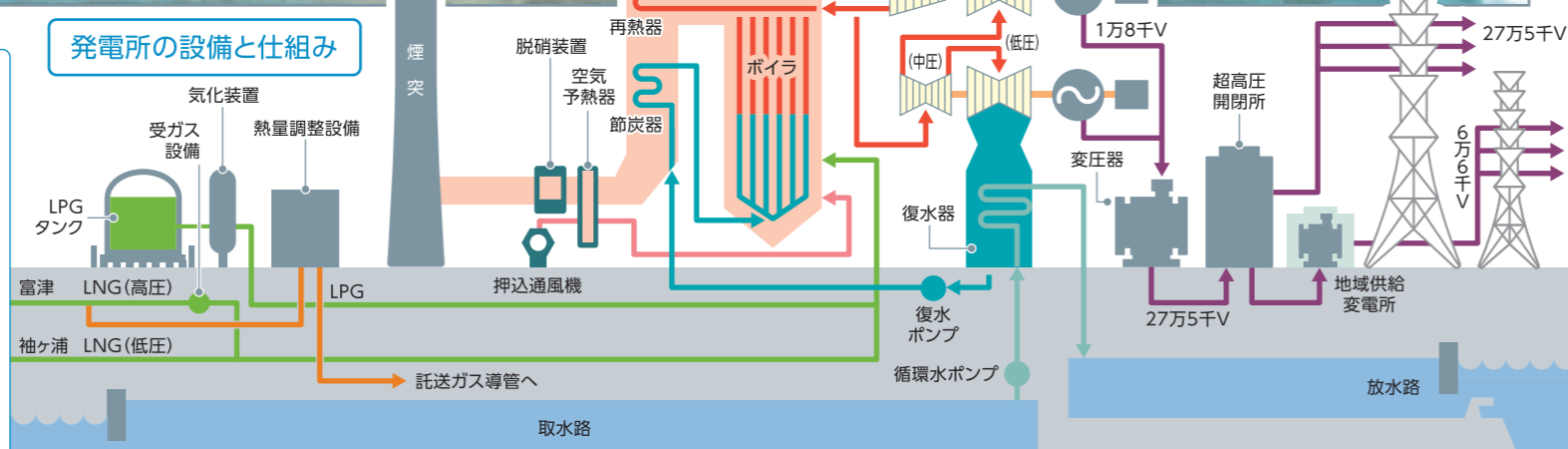
発電設備	出力(万kW)	燃料	運転開始	発電種別
5号機	60.0	LNG	1977年 4月	火力
6号機	60.0		1979年10月	

●発電所名/姉崎火力発電所 ●所在地/千葉県市原市 ●敷地面積/約930,000m<sup>2</sup>

**CHECK!**  
**みどころ**  
電気もガスも  
Made in  
ANEGASAKI

姉崎火力発電所は電気に加え都市ガスも供給する総合エネルギー製造拠点へと生まれ変わりました。お客さまの快適な生活を支えるエネルギーのご提供に努めています。

### 発電所の設備と仕組み



## ボイラ

高さが60mあるボイラ内では、燃料を燃やし高温・高圧(538℃、24.1MPa)の蒸気をつくり、タービン・発電機へ送ります。

## 発電所から 上がる白煙は…

外気温が低い時に煙突から白く立ち上って見えるものは、燃料が燃焼する際に発生する水蒸気が冷やされて白くなったものです。

## 中央操作室

設備を24時間、運転・監視する発電所の心臓部で、姉崎火力発電所には3つの中央操作室があり、それぞれ2つの発電設備を運転しています。1チーム5~7人の運転員が2交替で勤務しています。



# 環境への取り組み

## 空気をよごさないために

ばいじんや酸性雨の原因となる硫黄酸化物を含まないクリーンなエネルギーのLNG・LPGを燃料として使用しています。また低NOxバーナーや燃焼方法の改善、排煙脱硝装置を採用するなどして、光化学オキシダント発生の一因である窒素酸化物の発生を抑制しています。

## 地球環境を守るために

発電所では地球環境を守るため、地球の貴重な資源をより高い発電効率で発電することが重要です。発電効率が高くなると地球温暖化の原因となる二酸化炭素の排出量も抑えることができます。当社は、これまで培った技術力や高効率な発電設備の導入を進めることにより、限りある資源の節約と地球温暖化の抑制に貢献してまいります。

## 海をよごさないために

発電ボイラで使用した水等は総合排水処理設備で処理した後に水質を確認した上で海へ放水しています。また、処理の過程で排出される汚泥は再生土等にリサイクルしています。



【総合排水処理設備】

設備等から集めた水を中和、凝集、沈殿、分離等の処理工程を経て、きれいになっています。

## 都市ガス用熱量調整設備

～都市ガス製造所～



### 熱量調整設備とは？

都市ガスの主な原料は天然ガスです。天然ガスは産地によって熱量にばらつきがあります。発電所構内でこれまで発電用に使用していた天然ガスを都市ガス製造所内でLPGを添加し、熱量調整を行い都市ガス13Aとして供給しています。本設備は2018年10月31日より託送供給による運用を開始しました。



株式会社JERA

姉崎火力発電所

〒299-0107 千葉県市原市姉崎海岸3番地  
TEL 0436-61-2211

Jera

本書の内容を本来の目的以外に使用することや、当社の許可なくして複製・転載することを禁じます。2022.5作成